

岩手県告示第 707 号

森林法（昭和 26 年法律第 249 号）第 33 条の 2 第 1 項の規定に基づき、次のとおり保安林の指定施業要件を変更する。

平成 18 年 6 月 13 日

岩手県知事 増 田 寛 也

- 1(1) 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所と指定の目的 次に掲げる告示で定めるところによる。  
昭和 41 年 10 月 11 日農林省告示第 1174 号（3に係るものに限る。）、昭和 42 年 7 月 1 日農林省告示第 941 号（3に係るものに限る。）、昭和 45 年 11 月 2 日農林省告示第 1604 号（2に係るものに限る。）
- (2) 変更に係る指定施業要件
  - ア 立木の伐採の方法 変更しない。
  - イ 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 変更後の立木の伐採の限度並びに植栽の方法及び樹種は、次のとおりとする。
- 2(1) 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所 下閉伊郡川井村（次の図に示すとおりとする。）
- (2) 保安林として指定された目的 水源のかん養
- (3) 変更後の指定施業要件
  - ア 立木の伐採の方法
    - (ア) 主伐に係る伐採種は、定めない。
    - (イ) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
    - (ウ) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
  - イ 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

備考 「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を岩手県農林水産部森林保全課並びに関係市役所及び関係町村役場に備えておいて縦覧に供する。